

## 【 臨床研究に関する情報の公開 】

糖尿病で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する  
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	糖尿病患者におけるCOVID-19感染拡大に伴う血糖マネジメント、体組成及び食行動変化の解析
2. 研究の対象者	2019年4月1日から2024年12月31日の間に、当院の糖尿病・内分泌代謝センターにおいて糖尿病の治療を受けられた方
3. 研究期間	令和4年11月11日～令和6年12月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 糖尿病・内分泌代謝センター 研究責任者：糖尿病・内分泌代謝センター 臼井 亮太 共同研究機関：なし 資料・情報提供機関：なし
5. 本研究の意義・目的	糖尿病の治療において、食事療法や運動療法は療養行動において重要な因子です。一方でCOVID-19流行に伴い、行動制限が行われた結果、食事療法や運動療法の実施に影響を及ぼしていると推察されます。現状では今後再度行動制限が行われる否定できない状況です。そこで、過去の行動制限時の血糖マネジメントや体組成、食行動変化を解析することで特徴を明らかにし、今後の治療の参考にすることを目的とします。
6. 研究の方法	COVID-19流行前、緊急事態宣言発令時、緊急事態制限解除後において当院通院中の糖尿病患者さんに関して血糖マネジメント、体液量検査による体組成、食事記録による食事摂取量を電子カルテより抽出し、各々の変化を後ろ向きに解析します。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	電子カルテより年齢、性別、臨床学的指標（身長、体重、血圧、脈拍）、血液検査（HbA1c, AST, ALT, $\gamma$ -GTP, BUN, Cre, T-cho, LDL-cho, HDL-cho, TG）、体液量検査（Inbody：体脂肪量、体脂肪率、筋肉量、除脂肪量, SMI）、食事記録をデータベースより抽出します。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	各種データの抽出は外部と遮断された電子カルテ端末を用います。抽出後のデータは同じく電子カルテ端末上のパスワード管理されたフォルダ内に研究公表後5年間保管し、保管期間を終えるとデータは消去します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 糖尿病・内分泌代謝センター 臼井 亮太
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 糖尿病・内分泌代謝センター 臼井 亮太 電話：06-6458-5821（代表）